

短歌の部

特選	準選	秀逸	佳作
幼なき日 父のあぐらは 指定席 大好きなイス 満面の笑み 畑まで 通知を持ち来て 報告す 孫は「内定 貰った」と笑む 初めての 入賞なのに 秘めておく 君以外との 恋の短歌を		三十年間 ほったらかしの 通帳を 探しに探す 猛暑日の夜 まっ青な 空の下には 海の青 きらめき輝く ああ夏が来た 青時雨 パラパラはじける 手毬花 港の花火の 散るも美し 向日葵は 夏の青空と よく似合う 黄金の色に きらきら光る 沖からは 怒涛のように 押し寄せり 冬の越前 波の花散る べランダに ほんの少しの 花咲かせ 山へ帰るか ネジ花五年	

西川 千春	服部 初音	丸橋 里奈
川面 得英	ドレナジャフ	高岸 直子
渡辺 夢叶	中山 紀久子	谷本 房代

川柳の部

選者作品	特選	準選	秀逸
大花火 みなと誇りに なる祭り	楽しみを 一つ見つけて 今日生きる 一呼吸 入れると変わる 風の向き 鈍行の 旅民宿が よく似合う	うれしいね 過疎に移住の 火が灯る 毎朝の グランドゴルフ 医者要らず 気がつけば 姑の顔 嫁のはて 図書館で 生涯の友 めぐり逢い ゴミ荒らし 鳴き去るカラス 声こもる	

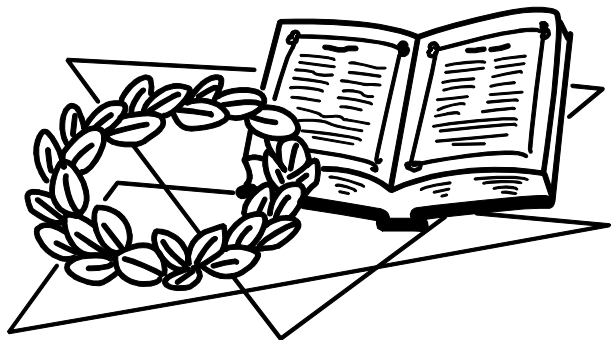
富田 末男	川面 得英	鬼頭 しず江	福田 良兵
平松 由美江	加藤 美智子	松本 征子	大森 孝子
西川 千春			

令和五年度

第七十二回

港区短詩型文学展

作品目録



【と き】

令和五年十月二十日（金）～十月二十二日（日）
午前十時～午後四時（最終日のみ午後三時まで）

【ところ】

港区役所講堂

【主催】

名古屋市港区役所

【後援】

名古屋市教育局
名古屋市教育委員会
港区区政協力委員会
港区区政協議会





服部	出原	由井	藤井	川面	柘田	太田	うかい	祝迫	西川	島岡	伊藤	堀田	いとう	服部	服部	高坂	宮内	山本	大橋	増田	石田	古田	伊藤	木村	中山	水の	ふかや	おだり	つっし	あおやま	かのう	渡邊	青山	ラフニフレッシュング	こいずみ	小宮山	いしがみ	みずのこうせい	金城	鈴木	ながたにひまり	小川	青山	よしだ	ひがき	よしなが	わたなべりゅうと	ひろもりすみれ	くぼのめいか	なるみ	はとべ	やまざわ	もととき	なかにしまね	よしぎまき	みよし	からはし	おのゆず
鹿頭矢	元理	桜子	裕子	得英	町さし子	ひさし	なぎな	京子	千春	理絵	奈結子	心陽	すずは	重盛	要子	知子	和子	璃音	香代子	裕介	久江	稔子	万保子	富江	紀久子	るな	ゆずは	ようすけ	しょうま	みつも	はな	華奈	杏那	晏梨	月	せい	未羽	恒陽	ひまり	晋司	澄司	花	えま	と	かれ	いか	いい	まい	おり	いき	な	は	な	な	矢			